

# あわら 市議会だより



|             |     |
|-------------|-----|
| 3月定例会報告     | 2p  |
| 委員会報告       | 4p  |
| 一般質問        | 8p  |
| トピックス       | 12p |
| 議会と結果       | 13p |
| 議会日誌・ふるさと探訪 | 14p |

No.28

希望・緊張 笑顔いっぱいおめでとう!(芦原幼稚園)

平成23年4月15日 発行

## 3月定例会

**平成22年度 一般会計補正予算(6号、7号)**

**2億5,780万円を増額!**



金津中学校内覧会（吹奏楽部演奏会）



芦原中学校内覧会（吹奏楽部演奏会）

■2月臨時会で平成22年度補正予算(第5号)3億573万円を追加

■平成22年度一般会計予算総額150億4,545万9千円に！

■人権擁護委員 藤井さち江氏、宮崎絹子氏 推薦に同意

平成23年3月定例会が3月1日から22日までの会期で開催されました。

今定例会では、専決処分の報告に関する3議案、平成22年度補正予算と平成23年度当初予算に関する19議案、条例の制定及び改正に関する3議案、工事請負変更契約の締結に関する1議案、市有財産の無償譲渡に関する1議案、住居表示に関する1議案、市道路線の認定及び変更に関する2議案、人事に関する2議案の全32議案を全て原案のとおり可決しました。

また、今回は6名の議員が一般質問を行い、理事者に対して市政をただしました。

平成23年度一般会計予算については、4月に市長選挙があるため、骨格予算が編成され、前年度と比較して12.6%減の121億2千万円となっています。

なお、最終日には、補正予算（第7号）で被災地域支援活動及び被災者支援に係る経費が計上され全会一致で可決されました。

## 3月定例会

**平成23年度 一般会計予算成立**

**歳入歳出 121億2,000万円に！**

| 会計名            | 予算額          | 前年度比較(%)    |
|----------------|--------------|-------------|
| 一般会計           | 121億 2,000万円 | △12.6       |
| 特別会計           | 国民健康保険       | 31億 9,390万円 |
|                | 老人保健         | 0           |
|                | 後期高齢者医療      | 2億 8,490万円  |
|                | 産業団地整備事業     | 428万円       |
|                | 農業者労働災害共済    | 516万円       |
|                | モーターボート競走    | 22億 7,000万円 |
|                | 公共下水道事業      | 23億 8,493万円 |
|                | 水道事業         | 11億 5,036万円 |
|                | 工業用水道事業      | 1,065万円     |
|                | 農業集落排水事業     | 7,685万円     |
| 芦原温泉上水道財産区水道事業 | 2億 574万円     | △9.4        |
| 合計             | 217億 677万円   | △7.8        |

### ＜地方債及び基金・積立金の状況＞

| 地方債残高（市の借金）               |              |
|---------------------------|--------------|
| 平成23年度末 見込                |              |
| 一般会計                      | 156億 8,833万円 |
| 公共下水道会計                   | 120億 8,331万円 |
| 水道事業会計                    | 22億 205万円    |
| 農業集落排水事業会計                | 4億 7,434万円   |
| 合計                        | 304億 4,803万円 |
| <b>市民1人当りの借金 約100万8千円</b> |              |
| 住基人口30,210人(H23.2.1現在)    |              |

| 基金・積立金残高（市の貯金）           |             |
|--------------------------|-------------|
| 平成22年度末 見込               |             |
| 財政調整基金                   | 19億 400万円   |
| 地域振興基金                   | 13億 円       |
| その他                      | 8億 9,532万円  |
| ※一般会計所管 計                | 40億 9,932万円 |
| 国民健康保険基金                 | 0円          |
| 農業者労働災害共済基金              | 3,707万円     |
| モーターボート基金                | 2,726万円     |
| ※特別会計所管 計                | 6,433万円     |
| 合計                       | 41億 6,365万円 |
| <b>市民1人当りの貯金 約13万8千円</b> |             |
| 住基人口30,210人(H23.2.1現在)   |             |

※千円未満の金額は、四捨五入しています。

# 総務文教常任委員会 報告

## 平成22年度 一般会計補正予算

### 防災行政無線

#### 《総務課所管》

**委員** 22年度に整備した防災行政無線は、各地区から聞こえにくいなどの改善要望があればその都度対応するのか。

**理事者** 既に全地区の区長に紹介してほとんど対応済みであるが、今後も要望があればその際は対応していく。

### 事務組合負担金

#### 《政策課所管》

**委員** 福井坂井地区広域圏負担金が大幅に減額補正されているが、予算編成が甘すぎるのではないか。

**理事者** 電算共同利用費で税制改正などが少なかつたためである。

### スクールバス運行

#### 《教育総務課所管》

**委員** 中学校スクールバス運行業務委託料で約700万円が減額されるが、計画との差があり

### スクールバス運行

#### 《教育総務課所管》

**委員** 中学校スクールバス運行業務委託料で約700万円が減額されるが、計画との差があり

### 男女共同参画事業

#### 《総務課所管》

**委員** 事業が始まって約12年が経過したが効果が見えてこない。会議の委員などは毎年同じ人を選出せず、底辺を広げるべきではないか。

### 男女共同参画事業

#### 《総務課所管》

**委員** 事業が始まって約12年が経過したが効果が見えてこない。会議の委員などは毎年同じ人を選出せず、底辺を広げるべきではないか。

### 回遊サイン

#### 《政策課所管》

**理事者** 平成22年度で事業計画の見直しを行った。このプランに従い、企業との交流や各種イベントに出向くなど事業を推進していきたい。

### 整備事業

#### 《政策課所管》

**理事者** 歩いて温泉街に備することになっているこのプランに従い、企業との交流や各種イベントに出向くなど事業を推進が、例えば温泉発祥地公園など施設そのものが整備されていない。観光客が訪れたくなるように周辺整備が必要ではないか。

### モーター艇

#### 《財政課所管》

**理事者** 他の特別会計と



風力発電(北潟地係)



三国競艇



芦原北幼稚園を視察

## モーター艇 競走事業

### モーター艇 競走事業

#### 《財政課所管》

**理事者** 他の特別会計と一般会計からの繰り入れは慎重に考えるべきである。

**理事者** 他の特別会計と一般会計からの繰り入れは慎重に考えるべきである。

## 市有財産の無償譲渡について

### 市有財産の無償譲渡について

#### 《監理課所管》

**委員** 芦原北幼稚園の施設を「有限会社なるざ」にて、契約にあたっては慎重に行うべきである。

**理事者** 建物を改修する場合多額の費用がかかる。

早期に無償譲渡して固定資産税を納入してもらう方が有利と考えている。敷地の市有地は賃貸となるので、返還時の条件など、契約内容は慎重に取り交わしたい。



あわら男女共同参画のつどい



温泉発祥地公園(田中温泉)

### モーター艇 競走事業

#### 《財政課所管》

**理事者** 他の特別会計と

一般会計からの繰り入れ

は慎重に考えるべきであ

る。

**理事者** 他の特別会計と

一般会計からの繰り入れ

</div



そば圃場

**伝統芸能継承者育成事業**  
《観光商工課所管》  
委員 平成23年度でふるさと雇用による事業（新人芸妓育成事業）がなくなるが、今後も市が人件費等の補助をしていくのか。  
理事者 原則、独り立ちしたら補助はしない。し



多目的広場に建設中の多機能施設棟

の事例も参考にしながら検討したい。

かし、彼女達の仕事を確  
保することは、市としても責任がある。関係機  
関とも相談して、新たに会社を設立し、そこで芸  
妓を育てるというようなことも検討している。

今後も、センターの人  
件費等を市が負担していくことは、十分考えられ  
る。

この事業は、市から  
の多額の補助が延々と  
続く恐れがあるので、そ  
の効果を検証したうえで、  
平成24年度以降は判断  
をしてほしい。



平成23年度 国民健康保険特別会計予算

**環境保全型****農業支援事業****《農林水産課所管》**

委員 そばの作付けに対  
して補助をしているが、  
大豆などの生産が大きく  
落ち込んでいる。同じよ  
うな補助ができるのか。  
理事者 戸別所得補償制  
度や転作奨励金でもそば  
の作付けに対しては、補  
助金が高くなっている。  
適地適作で適量をバラ  
ンスよくつくることを県、  
農協とも協議し、対策  
を講じるよう検討したい。

責任があると思われるの  
で改善をさせる。ハウス  
の所有権は農協にあり、  
農家は、農協ヘリース料  
を支払い利用している。



**低コスト耐候性ハウス導入事業**  
《農林水産課所管》  
委員 農家からは、ハウ  
スに不具合が生じている  
ということを聞いている  
が、工事に欠陥があつた  
のではないか。  
理事者 ハウス設置者に



耐候性ハウス

**平成22年度 一般会計補正予算****がん検診委託料****《健康長寿課所管》**

委員 がん検診の受診率  
が低いが、今後の対策は  
どうするのか。

理事者 今以上に周知徹

底に努力する。また、平  
成23年度からは、県内の  
医療機関230箇所で個  
別に受診できるようにな  
る。

あわら市は医療費が高  
いので、受診率向上のた  
めに更なる努力をしたい。

**平成23年度 一般会計予算ほか****一般廃棄物収集委託料****《市民生活課所管》**

委員 ゴミの収集について  
は、請け負った企業が努  
力すると儲かる仕組みが  
なければ、市の負担が今

後も増え続けることにな  
る。抜本的な改革が必  
要ではないか。

理者 競争原理が働く  
ようなシステムができ  
れば、市民にとっても良い  
ものになる。

仕組みについては、今  
後検討していきたい。



ゴミ収集

**厚生経済常任委員会 報告**

**市長** 人口3万人をわずかでも下回ったことは大変残念である。今後の対策としては、HEECE構想などを中心に、「若い世代が住み、生み、育てたくないまち」の実現に向けて各種施策を開展しながら、人口の維持や増加に向けてしっかりと取り組んでいきたい。



子育て支援センター

**教育長** 国・県からの補助金負担割合が変更され、学校単独でシステムが導入されている状況の中、保護者の方々が自分の負担をしてシステムを導入したいとの要望があれば検討したいとのことです。



多目的広場に建設中の藤野巖九郎記念館

**笹原** 国勢調査速報によると市の人口が3万人を割ったが、人口減少対策をどうするのか。

**人口減少対策を検討せよ!**



篠原 幸信 議員

### 国民健康保険税の今後は?

**市民福祉部長** 国民健康保険の財政状況が極端に悪化しているが、今後どのように対処するのか。

算になる見込みである。これは、医療費が増加する一方、近年の不況による国保税の伸び悩みが大きな要因と考えられる。



## ～・～・～ 議案と結果 ～・～・～

| 議案番号 | 件 名 | 付託委員会 | 議決結果 |
|------|-----|-------|------|
|------|-----|-------|------|

### 【3月1日提出・同日議決】

|        |  |   |     |
|--------|--|---|-----|
| 議案第 5号 | 専決処分の報告について(損害賠償の額を定めることについて)                  | - | 報告  |
| 議案第 6号 | 専決処分の報告について(損害賠償の額を定めることについて)                  | - | 報告  |
| 議案第 7号 | 専決処分の報告について(平成21年度 芦原中学校屋内運動場耐震補強・改修工事請負契約の変更) | - | 報告  |
| 議案第29号 | 工事請負変更契約の締結について(平成21年度 金津小学校校舎耐震補強・改修その2工事)    | - | 可 決 |
| 議案第34号 | 人権擁護委員の候補者の推薦について                              | - | 適 任 |
| 議案第35号 | 人権擁護委員の候補者の推薦について                              | - | 適 任 |

### 【3月1日提出・22日議決】

|        |  |              |        |
|--------|--|--------------|--------|
| 議案第 8号 | 平成22年度あわら市一般会計補正予算(第6号)                | 総務文教<br>厚生経済 | 可 決    |
| 議案第 9号 | 平成22年度あわら市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)          | 厚生経済         | 可 決    |
| 議案第10号 | 平成22年度あわら市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)         | 厚生経済         | 可 決    |
| 議案第11号 | 平成22年度あわら市モーターボート競走特別会計補正予算(第1号)       | 総務文教         | 可 決    |
| 議案第12号 | 平成22年度あわら市公共下水道事業会計補正予算(第3号)           | 厚生経済         | 可 決    |
| 議案第13号 | 平成22年度あわら市水道事業会計補正予算(第2号)              | 厚生経済         | 可 決    |
| 議案第14号 | 平成22年度芦原温泉上水道財産区水道事業会計補正予算(第2号)        | 厚生経済         | 可 決    |
| 議案第15号 | 平成23年度あわら市一般会計予算                       | 総務文教<br>厚生経済 | 可決(多数) |
| 議案第16号 | 平成23年度あわら市国民健康保険特別会計予算                 | 厚生経済         | 可 決    |
| 議案第17号 | 平成23年度あわら市後期高齢者医療特別会計予算                | 厚生経済         | 可 決    |
| 議案第18号 | 平成23年度あわら市産業団地整備事業特別会計予算               | 厚生経済         | 可 決    |
| 議案第19号 | 平成23年度あわら市農業者労働災害共済特別会計予算              | 厚生経済         | 可 決    |
| 議案第20号 | 平成23年度あわら市モーターボート競走特別会計予算              | 総務文教         | 可 決    |
| 議案第21号 | 平成23年度あわら市公共下水道事業会計予算                  | 厚生経済         | 可 決    |
| 議案第22号 | 平成23年度あわら市水道事業会計予算                     | 厚生経済         | 可 決    |
| 議案第23号 | 平成23年度あわら市工業用水道事業会計予算                  | 厚生経済         | 可 決    |
| 議案第24号 | 平成23年度あわら市農業集落排水事業会計予算                 | 厚生経済         | 可 決    |
| 議案第25号 | 平成23年度芦原温泉上水道財産区水道事業会計予算               | 厚生経済         | 可 決    |
| 議案第26号 | あわら市企業立地の促進に係る固定資産税の課税の特例に関する条例の制定について | 厚生経済         | 可 決    |
| 議案第27号 | あわら市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例の制定について  | 厚生経済         | 可 決    |
| 議案第28号 | あわら市営駐車場条例の一部を改正する条例の制定について            | 厚生経済         | 可 決    |
| 議案第30号 | 市有財産の無償譲渡について                          | 総務文教         | 可 決    |
| 議案第31号 | 住居表示を実施すべき市街地の区域及び当該区域内の住居表示の方法について    | 厚生経済         | 可 決    |
| 議案第32号 | 市道路線の認定について                            | 厚生経済         | 可 決    |
| 議案第33号 | 市道路線の変更について                            | 厚生経済         | 可 決    |

### 【3月22日提出・同日議決】

|        |                         |   |     |
|--------|-------------------------|---|-----|
| 議案第36号 | 平成22年度あわら市一般会計補正予算(第7号) | - | 可 決 |
|--------|-------------------------|---|-----|

## 議会トピックス

### ■高知県の姉妹都市「香美市」を訪問!

1月 24 日～ 25 日、議員会で姉妹都市の香美市議会を訪問しました。香美市議会は一昨年 11 月にあわら市を訪問していますが、当議会では香美市との姉妹都市締結後初めての訪問でした。

訪問にあっては、香美市の議長をはじめ市長や幹部の皆さんのお迎を受け、また、意見交換会では両市議会の友好交流を図ることができました。

この香美市は、2006 年（平成 18 年）3 月 1 日、香美郡の香北町、土佐山田町、物部村が合併して誕生し、市域の 9 割が森林で、剣山国定公園、奥物部県立自然公園などに指定されています。

「アンパンマン」の原作者やなせたかしさんの故郷で、市内にはアンパンマンミュージアムがあり、年間 20 万人あまりの入館者があるそうです。また、国内有数の鍾乳洞である龍河洞や 400 年の歴史を誇る土佐打刃物なども有名です。

市民の皆さんも、是非、香美市を訪れてみてはいかがでしょうか。

香 美 市



### ■議会基本条例検討委員会を設置しました

あわら市議会では、議会の活性化を図るため、「議会基本条例」の制定の是非を検討する議会基本条例検討委員会を設置しました。（2月 23 日設置、森之嗣委員長）

この議会基本条例は、現在では 15 道府県会、150 以上の市町村会が制定しています。

制定の背景には、地方分権が進む中、自治体の自主的な決定と責任の範囲が拡大している一方、地方議会もこれまで以上に責任ある活動が求められていることがあると考えられます。

あわら市議会でも、行政監視だけでなく、政策立案や開かれた議会など、活発な議会を目指して取り組んでいます。なお、委員の皆さんには次のとおりです。

委員長：森之嗣、副委員長： 笹原幸信、委員：杉本隆洋、山川知一郎、北島登、卯目ひろみ、宮崎修



#### 議会基本条例って、ご存知ですか？

北海道栗山町が 2006 年 5 月、全国に先駆けて制定。首長らが条例案を説明し、議員は質問するだけという地方議会のあり方を見直し、活発な論議を促すのが目的です。

分権の進展に伴い、議会の責任が大きくなった現実を見据えた条例といえます。条文で「地方分権の時代を迎えて……(議会は)自治体事務の立案、決定、執行、評価における論点、争点を広く市民に明らかにする責務を有している」と規定し、議員間の自由討議や執行部側の反問権などを認めています。

市長に対しては、(1) 政策等の発生源、(2) 検討した他の政策案等の内容、(3) 他の自治体の類似する政策との比較検討、(4) 実施にかかる財源措置、(5) 将来にわたるコスト計算、などを具体的に提示することを義務づけています。2006 年 12 月に三重県議会や、2007 年には三重県伊賀市議会、島根県出雲市議会などでも同様の条例が制定されており、各地に広がっています。なお、福井県内では、越前市議会、敦賀市議会、おおい町議会が制定しています。

## 議会日誌

1月21日 議会運営委員会  
全員協議会

2月1日 第51回議会臨時会  
総務文教常任委員会協議会

2月21日 議会運営委員会  
全員協議会

3月1日 第52回議会定例会開会  
第52回議会定例会・一般質問

7日 広報編集特別委員会  
総務文教常任委員会

8日 総務文教常任委員会  
厚生経済常任委員会

9日 総務文教常任委員会  
厚生経済常任委員会

10日 総務文教常任委員会  
厚生経済常任委員会

11日 総務文教常任委員会  
議会運営委員会

12日 全員協議会  
第52回議会定例会閉会

4月5日 広報編集特別委員会  
※ おもな会議のみ掲載

## ふるさと探訪

### 「熊坂専修寺跡」

私の住む熊坂地区には、「熊坂専修寺跡」があります。この寺院は真宗高田派のお寺で、真智上人が創建したものです。

本山は、もと下野国（栃木県）にあったのですが、その第10代真慧の時に伊勢の一身上田へ移されました。しかし真慧にはあととりがなかったので、時の朝廷に請うて後柏原天皇の第二皇子を迎えてあととに定めました。これが真智上人です。

ところが真慧が死去したあと、真智と、実子応真を擁立した一派との間で跡目をめぐる対立が発生しました。真智はこの渦中を逃れて、三河国（愛知県）の妙源寺に入り、そこで6年を過ごしたあと、ここ熊坂に来て専修寺を建立したのです。

400年以上の長い時を経て、現在は寺院跡に礎石1個・納骨堂・真智の墓石が残るのみです。

しかし、ここに立つと、時空を超えて不思議な感銘を受けます。ここは私の好きな場所です。（三上）



## 編集後記

今回の大地震で亡くなられた方々に対して、心からご冥福をお祈りいたします。

地震と津波は多くの命を奪い、また福島原発の放射能漏れを誘発しました。

その猛威は、想像を絶するもので、復旧にどれほどの時間を要するのかわかりません。

難を逃れた人の多くも家族を失つており、まさに生きるもう地獄、死ぬも地獄です。しかし、生きていく限り希望を持つことが不可欠です。

当事者ではない私達も被害に遭われた方々と、心をひとつにして一緒に頑張つていかなければならぬと思います。

（牧田）

編集・発行責任者  
議長  
市議会広報編集特別委員会  
委員長  
副委員長  
委員  
卯八三杉吉牧北  
目木上本田田島  
ひ秀隆太孝登  
み雄薰洋一男  
二

リリリリ  
委員長  
員  
卯八三杉吉牧北  
目木上本田田島  
ひ秀隆太孝登  
み雄薰洋一男

発行 あわら市議会 編集 あわら市議会広報編集特別委員会

◆市民に親しまれる、紙面作りを目指しています。ご意見、ご感想をお待ちしております。

〒919-0692 福井県あわら市市姫三丁目1番1号 あわら市役所議会事務局  
Tel. 0776-73-8045(直通) E-Mail. gikai@city.awara.lg.jp

